

適性検査2 解答用紙（1枚め／2枚中）

1

問1

②

問2

(ウ)

経済の活性化

(エ)

環境の保護

問3

記号

C

理由

地域資源を生かしていないから。

2

問1

同じ体積の変化に対して、試験管と比べて底面積が小さい（直径が小さい）ガラス管の方が、色付きの水の高さの変化が大きくなるから。

問2

(ウ)

理由

熱気球とまわりを吹く風の向きと速さが等しいから。

問3

スタート地点



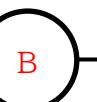
目標地点 1

（スタートから 10 分後）

目標地点 2

（スタートから 20 分後）

目標地点 2



ゴール地点

（スタートから 45 分後）

適性検査2 解答用紙（2枚め／2枚中）

3

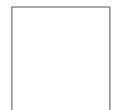
問1

(1)

ア、オ

(2)

2本枝の 樹木さんの個数	2	3	4	5
幹の個数	2	3	4	5
添え木の個数	2	3	4	5
つくれる多角形の 頂点の個数	4	6	8	10



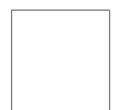
問2

6角形をつくるためには、3個の樹木さんが必要である。3個の樹木さんで添え木すると、①、②の枝がそれぞれ3本ずつあるので、①、②の枝それぞれを添え木すると、①と②の枝が1本ずつあまる。この2本の枝は番号が異なるので添え木することはできない。よって、6角形はつくれない。



問3

奇数個で横合体をすると、図形の左の添え木の枝番号は①で、右の添え木の枝番号は②となる。枝の番号が①、②で異なるので、枝が3本の樹木さんの枝の種類が、①、②、③のときと、①、②、④の2種類になり、資料3のルール3を守ることができない。



問4

半ひねりした輪をつかったとき【資料3】のルールを守れないのは

縦合体

横合体

のときである。

理由の説明

なぜなら、1枝が4本の樹木さんについて、枝の種類が幹の両端の2幹の両端の2本の枝がそれぞれ①、③と②、④のものと①、④と②、③のものの2種類になり、資料3のルールを守ることができない。

